

最近の天文のニュースや話題から (2019年2月)

『欠けた太陽』ちょっとだけ見えた！

1月6日の部分日食

日食は、太陽と地球の間に月が入り込み地球から見ると、太陽が欠けて見える現象。当日は朝からどんよりとした曇り空で、時々雪がちらつく天気でしたが、雲の流れが速く短い時間なら欠けた太陽が見られそうでしたので、待つことにしました。

太陽がもとも欠ける十時十一分ころは、厚い雲でだめでしたが、その前後にちよつとだけ、雲が切れて、見ることができました。

今年十二月にまた部分日食があります。※多少欠けても太陽の光は強いので『直接見てはいけない』ことを覚えておきましょう。

↑見えた部分日食のようす



(←)日食が始まったころの黒石東小学校の駐車場のようす



☆今月のおもな天文現象

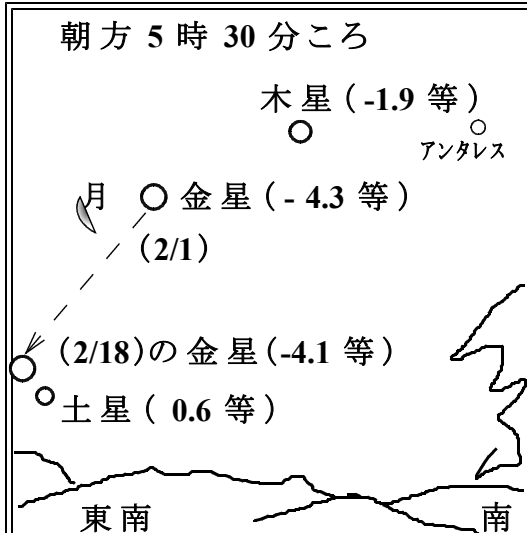
◎2月1～17日：朝方の東の空に(月)木・金・土星が！

1日、2日は細い月も金星の近くにあり、にぎやかできれいです。金星は、2月中旬にかけて木星の近くからどんどん移動し土星に近づきます。朝方5時30分ころです。

ぜひ、早起きして見てみましょう。

◎2月18・19日：金星と土星が大接近します！

金星と土星二つの明るい星が並んでいる



◎2月13日夕方 火星(1.0等)と天王星(5.8等)が接近！

こちらは夕方の西の空です。うお座での接近です。少し暗いので、双眼鏡か望遠鏡があると良いでしょう。

◎2月27日：西の夕空で水星が見ごろになります！

去年10月に打ち上げられた日本の水星探査機「みお」が向かっています。予定通りだと2025年12月に水星を回る軌道に入ります。これから注目される惑星です、探してみてください。18時30分ころ西の低空で光度-0.4等です。